

東京23区比較

新型コロナ
現役世代の
ワクチン接種率

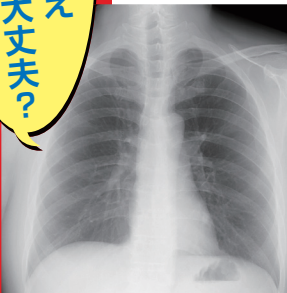
葛飾区は下から2番目!!

プロフィール

- 1973年 葛飾赤十字産院で生まれる
水元保育園、花の木小、水元中卒業
 - 1991年 江戸川学園取手高校卒業
 - 1997年 早稲田大学社会科学部卒業
新樹会・末次一郎事務所勤務
 - 2002年 衆議院議員公設第一秘書
 - 2005年 区議会議員選挙で初当選
 - 2007年 区議会危機管理対策特別委員長
 - 2017年 葛飾区議会議員選挙7321票を獲得
3期連続トップ当選
- 現在4期目、区議会では保健福祉委員会、都市基盤整備特別委員会に所属 家族：妻、娘

区のがん検診で見落としか?

区民から訴えられたけど大丈夫?



徹底追及

葛飾は子育てしやすいまちか

小学校のプール廃止

年間5時間しかプールに入れない!!
夏休みの水泳指導はなくなるかも?!

なぜ?公立保育園の随時募集停止

設置を急ぐ児童相談所の盲点

35年の不可解な
定期借地契約

総力特集

なぜ駅前のお金がかかる所に建てるの?!

区役所

総合庁舎

立石駅前移転

東金町 区と地権者でブラックボックス化を企む?

再開発 前代表團 小林議員、小林宣貴のぶたか 街づくり部長に脅される!!



なんで?

ここがおかしい、大丈夫?

葛飾区政!!



しがらみなし!!
情報公開の徹底!!

葛飾区議会議員

小林ひとし

季刊 令和3年秋

発行 堀新かつしか 葛飾区立石5-13-1
TEL 3695-1111(内線)2828

区議会レポート

区役所の駅前移転に **NO!** 立石駅北口再開発・区役所駅前庁舎 鹿島・三井住友JVに決定も 価格等の審査内容は開示拒否!!

8月下旬に立石駅北口市街地再開発事業の再開発事業のゼネコン(特定業務代行者)が鹿島・三井住友JVに決まりました。そして価格に関する提案は建設コストのみならず権利床・保留床価格にも大きく影響を及ぼすことから提案された価格(工事費)について区に質問したところ、「提案された価格は応募者が行った数ある提案の一部」として開示を拒否されました。価格は最も重要な要素ですが区は認識が異なるようです。

このような情報公開がされない再開発での庁舎計画を撤回して現庁舎敷地で計画をやり直すべきです。

これまで主張してきたこと

- ① 駅前に移転することにより、現庁舎敷地に建替えるよりも高コスト
→保留床取得費は1㎡あたり90万7千円。世田谷区役所の庁舎建替えは現敷地でコストが葛飾区の半分程度!!
- ② コロナ渦の状況で税収が落ち込み中で、今後の見通しがつくまで凍結すべき
→令和3年度は約150億円もの税収減、縮減や先延ばしの事業も多数!!
- ③ 庁舎が駅前と現庁舎新館2つになるが、1つにまとめるべき
→駅前の庁舎棟だけでは全面移転する床面積が足りなくなり、現庁舎の新館も大規模改修して庁舎として使うことに。いかに計画性がないかがわかる。
- ④ 市街地再開発事業の枠組みで庁舎を建てるべきではない



どんどん膨れ上がる 立石北口再開発総事業費

2010年	518億円
2016年	728億円
2018年(5月)	860億円
2018年(12月)	914億円
現在	931億円

再開発で区役所総合庁舎をつくる **デメリット**

- 駅前のため床の価格が高い。(1㎡あたり90万7千円を提示されるが実際には未定)
- 駅前でも駐車場を用意しなければならないがコストが高い。 ● スケジュールがこれまで4回変更になり、今後も変更の可能性がある。
- 床面積が不足していても柔軟に対応できない。 ● 修繕積立金や管理費等ライフサイクルコストが未だにわからない。
- 保留床価格が権利変換手続きまでわからない。 ● ゼネコンの提案価格がわからない。(審査過程が不明)
- 将来建替えの際に再開発ビルのため権利関係が複雑で区だけでは難しい。

小学校プール廃止に **NO!** 水泳の授業が年間5時間に!!

教育委員会は昨年12月に今後建替える小学校にプールを設置せず、民間や区の温水プールを使用して授業を行う方針を決めましたが、私の質疑によって次々と問題点が明らかになりました。後戻りできないプール廃止は一旦白紙撤回し、保護者・区民の皆さんと共にしっかり考えていくべきです。



プール廃止の問題点

① 決定プロセスが独断専行!!

保護者や区民の声を聞かずに一方的にプール廃止を決めてしまいました。コンセンサスを得ながら時間をかけて丁寧に進めていくべきです。

② 移動時間を要する

かつて横浜市ではバスの乗降や点呼など想定以上の時間がかかり、前後の授業との調整が困難となることや引率・準備等のため想定以上の人員が必要で計画がとん挫しました。

③ 水泳の授業が年間5時間に!!

区の想定では外部プールを使用した1回の授業では2コマ90分のうち60分になります。5回実施することから、水泳の授業は1年間で5時間と明らかに減少します。

④ 教育委員会が示したコスト比較が破綻!

外部のプールを活用すればコストも抑えられると説明しましたが、夏休みの水泳指導を実施するとコストが上回ります。またプール設置校も校外プールを活用する方針を示しており、コスト比較は完全に破綻しました。

⑤ 夏休みの水泳指導は縮小か廃止!?

未だに明確な方向性を示しておりません。しかし答弁で「各学校の裁量で行われている」、「教員の働き方改革」に触れており縮減か廃止だと思われそうですが、認められません。

⑥ 改築校以外も外部プールを活用と

8月末に突然新たな方針を示す!

改築校に加え、令和10年度までに小学校は基本的に校外のプールを活用する移行計画を示しました。移動の問題を十分検証しないで計画を進めることは大きな問題です。

東金町再開発、ブラックボックス化に

NO!

①比較してみたら高すぎ!! 10億円の駐輪場

これまでも東金町一丁目西地区再開発で計画されている区営地下駐輪場が駅から徒歩7分もかかるのに10億円(1台あたり百万円)と高すぎることを指摘してきました。

7月下旬に竣工したベルトーレ金町の地下に民間駐輪場が設置されましたが、なんと東金町の半額で民間事業者が取得したことが判明しました。

また立石駅北口再開発では庁舎ビルの(東棟)地下に駐車場を設置しますが、こちらと比較しても高すぎます。改めて議会で質問すると区は取得価格を下げる交渉を組合とすると主張していますが、こんなぼったくりを認めるわけにはいきません。

地下駐輪場の 1㎡の 床価格比較

東金町再開発	55万8千円
ベルトーレ金町	29万9千円
立石駅北口再開発東棟	35万4千円

②屋上・スロープ

教習所経営の大規模地権者の生活再建の一環で屋上に教習場とスロープを設置しますが、特にスロープは誰のためにつくるのかを考える必要があります。教習場でなければ必要ありません。別の観点から考えると屋上に来客用駐車場を設置すれば、コストが高くつく地下駐車場をつくる必要はなかったはずで。こうした考えで専用使用料を設定すべきです。

スロープ	教習コース
約 2500㎡	約 8900㎡

③区民の財産が安く処分される可能性がある

区は権利変換の縦覧手続きを行わずに全員同意型で区有地と他の地権者の土地の評価額を比較できない形で再開発を進めようとしています。最終的には区民の財産を安く処分する可能性があり、全員同意型は認められません。

23区比較

65歳未満のワクチン接種率
葛飾区は
下から2番目!!

葛飾区の65歳未満の新型コロナワクチン接種率(2回完了)が23区で下から2番目で、思うように進んでいない実態が明らかになりました。

進んでいない要因の一つとして、隣の墨田区は接種の想定を100%としているのに対して葛飾区は70%に設定していることではないかと思われます。実際に高齢者の接種率は84.1%で想定を超えた分現役世代の接種が遅くなるのは当然で見通しが甘かったと言わざるを得ません。

65歳未満の 2回目の接種率 (9月3日時点)

葛飾区	26.1%
墨田区	48.2%
荒川区	47.9%

小林議員、東金町再開発で

前代未聞
のぶ たか
小林宣貴
街づくり担当部長に脅される!



「区議会レポート令和3年春号」では東金町再開発の問題点を指摘する記事を掲載しました。

この記事を巡って教習所経営の大規模地権者から区にクレームが来たとして、小林宣貴街づくり担当部長は先方による法的手段をちらつかせながら「文書を書くとかSNSの該当部分を削除するなど」と弁明や記事の訂正を要求し、大規模地権者が再開発からおりたら責任があるかのように脅かされました。所管する事業の利害関係者の意向を受け、対応を迫る行為は公務員として許されず、コンプライアンスの順守を求めました。今後も脅しに負けず問題点を徹底的に追及してまいります。

- 区役所の建替え・駅前移転は？
賛成 反対 どちらでもない
- 小学校のプール廃止は？
賛成 反対 どちらでもない

- 参考になった項目にシを付けてください。
 区役所の駅前移転 小学校プール廃止 東金町再開発 区のがん検診で見落とし
 新型コロナワクチン接種 児童相談所の区への移管 公立保育園随時募集停止

- 区政へのご要望、区議会レポートの感想、ご意見がございましたらご記入ください。

・児童相談所 令和5年10月開設予定だけど大丈夫!?

葛飾区は児童相談所の都から区への移管に向けて準備を進めています。

問題点

①人材育成

専門職員を区で揃えなければなりません、区内で発生した児童虐待の検証委員会報告書では即応できる体制を堅持できなかった区の責任は重大と指摘されています。人材が要で、子どもの命に関わる案件を扱うため十分な準備が整ってから開設すべきです。

②不可解な定期借地契約

小林議員と同じ会派・颯新かつしかのうめだ信利議員が児童相談所の借地契約の件で住民訴訟を提起しました。7億4千万円の評価額の土地に35年間で9億8千万円の地代を払い、更地で返還しなければならない不可解な契約で、到底認められません。



・9月入園から公立保育園の随時募集停止!!

今年度は保育所の待機児童がゼロになりましたが、区は0～5歳のフルスペックの保育所をつくり続けた結果、3～5歳児の空定員が拡大し、とうとう公立保育園の定員縮小へと方向転換しました。その第一弾として今年の9月入園から公立保育園の随時募集を停止しましたが区はそのことを全く説明していません。区民に失政のしわ寄せが来た形になりました。



・区のがん検診で見落とし?!

令和3年2月に葛飾区と委託先の医療機関ががん検診で見落としがあったとして区民から訴えられました。葛飾区では医療機関と医師会の読影会で2回読影してありますが、27か所の医療機関では自院での2人読影で完結しています。杉並区ではそのことが見落としの要因の一つになったとして、1医療機関で読影をするやり方を変え、2回目の読影をすべて医師会での読影体制にしました。葛飾区でも見落としが決して起こらないよう受診体制の見直しを求めました。

郵便はがき

1255-8790

葛飾区南水元4-19-22

葛飾区議会議員

小林ひとし 行



ふりがな あなた様 のお名前					
年齢	ご職業				
ご住所					
お電話					
メールアドレス					

個人情報保護方針を遵守し、個人情報適切に保護します。

アンケート
皆さんのご意見・
ご要望を区政へ

←左のはがき(切手不要)をご利用下さい

葛飾区議会議員

小林ひとし



アンケート、
インターネット
で募集中心!!
左QRコードから
どうぞ

f 1kobahito

連絡先 〒124-8555 葛飾区立石5-13-1

FAX 03-3608-2502

E-mail 1@kobahito.com